

雑木林ファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

どんぐりって何

自然観察の森に通いだしてかれこれ十数年になるが、森の中の樹木、山野草等について恥ずかしながら勉強不足で知らないことも多い。秋も深まり、どんぐりの季節も最終版だ。ということで身近などんぐりについて調べてみた。

どんぐりは学術用語ではないため、何がどんぐりで、何がどんぐりでないかきっちり決まっているわけでない。「世界のどんぐり図鑑」によれば一般的にはブナ科のうち、特にコナラ属とマテバシイ属あたりの果実のことをどんぐりと呼んでいる。日本のブナ科は約20種で、ブナなどのブナ属、クリが含まれるクリ属、スタジイなどのシイ属が入る。いずれもイガやお椀のような形をした殻斗(かくと)に実(どんぐり)が包まれたり、はまったりしているのが特徴だ。

「どんぐり眼(まなこ)」の語源とされるクヌギでは大きな丸っこい実を、縮れ毛のような鱗片に覆われた殻斗が包んでいる。

どんぐりのイメージとして、細長く、下部をぶつぶつとした殻斗が覆う、というものがしばしば見られるが、クヌギではどんぐりは丸く、殻斗は毛が生えたようになっている。クリまたスタジイなど殻斗が全体を覆うものもある。クリの殻斗はトゲが生え「イガ」とよばれる。

身近などんぐりとしてはクヌギ(直径は3cmで丸い)、コナラ(直径2cmで細長い)、シラカシ(直径は1.5cmで細長く先端の突起基部が盛り上がっている)、アラカシ(直径1.5cmで表面に縦じま)、スタジイ、マテバシイなどがある。

様々な動物に食べられるどんぐりだが、エサとみられるのは悪いことばかりではない。リス、ネズミ、カケスなどの動物は冬の間の食糧にしようとどんぐりを別の場所に運び、他の動物に見つからないように土中に埋める。春になり食べ残されたどんぐりはその場で芽生える。動物によって遠くに運ばれることは分布を広げやすくなったり、親木の陰から出やすくなったりすることにつながることになる。

どんぐりは年ごとにできる量が大きく変わる。ブナ科の樹木では地域の個体が一斉に多くの実をつける豊作の「なり年」とほとんどつけない凶作の「不なり年」がある。種によっては、豊作の年と凶作の年でどんぐりの数は100倍以上の差があるという。

凶作の時は食べるものがなくて天敵が死んで数が減る。次に豊作の年が来ても、天敵はすぐに数を増やせないためどんぐりを食べつくせない。生き残るどんぐりが増える利点があるといわれている。

気候変動による実なりの変化は動物との関係にも関わってくる。今年は市街地への熊の出没が相次ぎ、原因としてどんぐりの不作が挙げられた。ネズミと同様、熊にとってもどんぐりは冬の重要なエサだ。東北地方ではブナの実なりが悪いと熊が出やすくなることがわかっている。ブナはミズナラなどほかのどんぐりと比べ、より広い範囲で一斉に豊作・凶作になることも関係していそうだという。このところ大豊作が見られず気候変動によってパターンが変わってきている可能性もあると考えられている。

気候変動による人間社会の危機と共に今年は地球規模でコロナウイルスに攻撃され多くの命が奪われている。世界が英知を集めて一刻も早くコロナウイルスを撃退しこの観察の森も元通りの癒しを求める人の賑わいの場となるように切に願うものである。

1. 前回運営会以降の活動実績

- 11月21日(土) 20 名炭出しクヌギの林玉切材搬出炭小屋裏 3,4 区植生調査打合せ
- 11月25日(水) 8 名炭小屋柱塗装センター用薪割り炭小屋裏斜面倒木処理 SF 準備
- 11月28日(土) 17 名竹林通路整備炭小屋裏斜面材引上げ SF 準備 ZFC 通信発送
- 12月2日(水) 10 名アキアカネ広場玉切材搬出 SF 準備
- 12月5日(土) 9 名製材薪置き場屋根製作 SF 準備
- 12月9日(水) 11 名しめ縄用稲わら準備竹林整備伐倒のみヒノキ皮むき
- 12月12日(土) 17 名竹林整備竹搬出屋食用ベンチ再塗装 SF 準備
- 12月16日(水) 13 名センター用薪割り SF 準備

2. 連絡、確認、提案

① 駐車場の使用法について

作業用駐車場に留める際は緑の通行証とは別に白い駐車許可証(センター発行)を車内に置いてください。毎回、減免処置のために取りに行くのを省くためです。休む予定のない方は帰り際に返却は必要ないので責任もって保管ください。緑の通行証は炭小屋にて保管します。

② 2月13日森の作業体験/間伐及び炭焼き担当の募集について

2/13 に森の作業体験を予定しています。コロナの状況次第で不透明な点はありますが、担当を5名前後募集します。また、同日には竹による炭焼きを予定しています。

③ 炭小屋裏人工林エリア 3,4 区植生調査について

11/21 に前回の経験者に希望者を加えて、打合せを行いました。2月より準備(名札製作取り付けなど)を行い、4月以降本格的調査を行います。

3. 今後の活動予定

- 12月19日(土) クヌギの林伐倒しめ縄作り SF 準備 納会 ZFC 運営会
- 12月23日(水) 炭小屋作業 炭小屋清掃 整理 ZFC 通信発送 SF 準備
- 1月6日(水) 炭小屋作業 クヌギの林玉切材搬出 製材 SF 準備
- 1月9日(土) 池ノ上草刈 SF 準備
- 1月13日(水) 炭小屋作業 SF 準備
- 1月16日(土) クヌギの林または池ノ上伐倒 ZFC 運営会 SF 準備
- 1月17日(日) 友の会定例会 理事会
- 1月20日(水) 炭小屋作業 SF 準備
- 1月23日(土) ※クヌギの林斜面草刈(手刈) SF 準備
- 1月27日(水) 炭小屋作業ホダギ準備 SF 準備
- 1月30日(土) ※炭材作り SF 準備 ZFC 通信発送
- 2月3日(水) 炭小屋作業 炭小屋裏斜面地区調査準備 炭材作り SF 準備
- 2月6日(土) クヌギの林斜面伐倒 クヌギの林草刈 ホダギ準備 SF 準備
- 2月10日(水) 炭小屋作業 炭小屋裏斜面地区調査準備 炭小屋裏伐倒玉切 SF 準備
- 2月13日(土) ドラム缶炭焼き 森の作業体験/間伐 クヌギの林玉切材搬入 SF 準備
- 2月17日(水) 炭小屋作業 炭小屋裏斜面地区調査準備 SF 準備
- 2月20日(土) しいたけホダギ駒うち 炭小屋裏伐倒玉切 SF 準備
- 2月24日(水) 炭小屋作業 SF 準備
- 2月27日(土) 炭小屋裏玉切材引上げ SF 準備

※印は機械(刈払い機、チェーンソー)使用不可の日

(記 星隈)

— 以上 —